

第1回定例会

予算特別委員会の質疑の主なものを要約し掲載しました。

・ 予算特別委員会質疑の中から②



改修後、8月に開設予定の障がい児通所支援施設

(質)障がい児通所支援施設は8月中旬の開設予定としている理由と、福祉車両の用途はどのようなになっているのか。
また、現在は何名が通所するとのことだが、人数が増えた場合でも施設運営側の職員を増員するなど対応していくのか。
(答)開設時期については、工事期間の関係によるものですので、早く完成すれば早く開設することも考えられます。福祉車両については、児童の送迎用です。この事業では学校から施設まで、施設から自宅まで送迎するようになっています。

から保育士資格のある方を探して欲しいと言われていますので、通所人数が増えても対応していく考えは持っていると思います。
農林水産業費
(質)町有林の伐採量が昨年度に比べ増えているが今後も継続していくのか。
また、民有林の植栽が進まず山が荒廃してしまうことが心配されるが、他の町では荒廃した民有林を町が購入するといったことも検討されているようだが、町ではどう考えているのか。
(答)伐採時期を迎える51年生のカラマツが約139ヘクタールあるので、計画的に伐採していきたい。また、町有牧野を山に戻すことを最優先で行っている最中なので、民有林の購入は困難である。
(質)農地が使用されないで荒れている場所があちこちに見受けられるが、そこに植林することはできるのか。
(答)農業委員会が現地を確認し判断した中で、しかるべき手続きを経れば植林することも可能です。

商工費
(質)サロマ湖展望台で熊が出た場合の観光客などに対する周知方法は、また、目撃した時の通報先は。
(答)看板による周知を行っているが、その状況に応じて警察や猟友会なども相談しながら看板の設置場所も含めた対応を行っていきたいと思います。
また、看板に通報先を記載するような形で進めたいと思います。
(質)キムアネツプやサロマ湖展望台などの観光資源と地元野菜や海産物などの食とを絡めて、また体験的な要素も含めて観光の目玉とあるものの考えはありませんか。
また、キムアネツプなどは民宿周辺が散らかっているのでもう少しきれいにしてもらうような喚起があってもいいと思うか。
(答)今ある施設を有効に活用しながら、改善できるものは改善していくというのが基本的な考えで、サロマ湖展望台もそういったことから上りやすいように改修します。食の提供については佐呂間の海

のもの、山のものを堪能してもらおう場所として道の駅や悠林館があり、これらを連動させながら今後とも今ある施設を充実させつつやっていく考えです。
また、観光地の周辺環境については、キムアネツプやルートインの前のコテージなど指導すべきは指導し環境整備を図っていきたいと思います。
土木費
(質)公営住宅の減免対象者はどのくらいいるのか。また、減免制度の周知は十分されているのか。
(答)現在対象世帯は7世帯



サロマ湖観光の拠点となる「道の駅」

第1回定例会

・予算特別委員会質疑の中から③



佐呂間市街にある教員住宅

教育費

です。周知については、入居時にお渡しする「入居のしおり」に記載していますし、そのほかにも家賃・収入の認定通知書や納入通知書などを郵送する時にも周知しています。

(質) 各学校の教員住宅の戸数、入居状況、空家の管理方法は。また、今後の教員住宅の管理についてはどのように考えているか。

(答) 町内全体の管理戸数は33戸となっており、入居が26戸、空家が7戸となっています。空家の管理については、冬は水道凍結防止や屋根の雪おろし、夏は草刈りなどを業者

や管理協同組合、教育委員会職員が行い、大規模な修繕は入居者が決まったときに行っています。

また、今後の管理については、教員の数は現在と変わらず大体50名前後で推移するだろうと考えておりますが、通勤の教員がだんだん増えているのが実情で課題となっておりますので、人事要綱の改正をしながら、できるだけ地域に住んでもらうような形で検討しながら、現状の戸数を維持していきたいと考えています。

(質) 特別支援員の仕事の内容に見合った賃金となっているか。算定する基準は何かあるのか。

(答) 賃金は教員免許がある方は時給880円、それ以外の方は720円で、もっと高くできればいいのですがほとんどの方が扶養控除を受けており、単価を上げると学校が必要とする時間を働けないなどのことがあり、近隣市町村では業務内容に違いがあるかもしれませんが高いところもあるが、町内の賃金のバランスなどと合わせて設定している。

また、雇用するときには業務内容や賃金などの説明をしている。

(質) 町長の2期目の公約にもありました高校の学校給食について、今年度中の配食に向けての取り組みは行われるのか。

(答) 今年度中に中身を十分に検討し、できるだけ早い時期に進めていきたいと考えています。



学校給食センター

消防費

(質) 避難所に指定している各自治会の会館等には災害用の備品などありませんが、避難所としているのであれば最低限の備品等が必要だと思いが配備する計画はあるか。

また、佐呂間市街に備蓄している物も、最低限でも佐呂間、若佐、浜佐品間に分散できるものがあれば検討が必要ではないか。

(答) 避難については一時的には各会館等に避難しても、その後ある程度拠点となる町の施設、例えば若佐コミセンや小学校、浜佐呂間活性化センターや小学校、佐呂間なら武道館などに集約的に避難するほうがいい場合も考えられますので、その辺も含め自治会と協議し置いていただけるということであれば次年度から検討したいと思えます。

災害備品の備蓄については、今後、備蓄倉庫を1カ所に集約する形で検討していきたいと考えています。

後期高齢者医療

(質) 保険料の滞納者に対してどのような対応をしているのか。

(答) 差し押さえ等の行政処分は行っていませんが、税や保険料などの負担の公平性を確保するため、少しずつでも納めてもらえるよう努力しています。